

inkscape manual

インストール・初期設定

画面の説明

基本操作チュートリアル

飯塚 将弘

2015年6月

再配布可

【著作権について】

- このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
- 著作権は著者である飯塚 将弘に属します。
- このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- 使用者は本冊子から得た情報を、著者の事前の許可なく一般に公開する事を禁止します。
- このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前の許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

【再配布権について】

- 当レポートをダウンロードした方は、使用者の自己責任において当レポートを再配布する権利を有します。
- 無料配布の他、あなたの他の商品の特典として無料で付けることもできます。
- ただし、著作権は飯塚 将弘に属しますので、無断で本冊子の一部または全部を編集・加工はできません。

【推奨環境について】

- このレポート上に書かれている URL はクリックできます。
- できない場合は最新の Adobe Reader をダウンロードしてください。
Adobe Reader（無料）は下記リンクより取得できます。

<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/readstep2.html>

- 環境は以下のとおりです。下記以外の動作確認は行っておりません。

Inkscape バージョン 0.48.10 portable 版

Windows 8.1 64bit OS

【問い合わせについて】

- このレポートに関する、ご質問・ご意見・ご感想などお聞かせ下さい。
- ご質問（サポート）についてはなるべく迅速な対応を心がけておりますが、ご連絡までに最長で 1 週間を要する場合があります。

[お問い合わせはこちらをクリック](#)

目次

はじめに.....	6
inkscape の入手.....	7
インストール.....	8
ポータブル版インストール手順	8
初期設定.....	11
inkscape Preference の変更.....	11
画面の説明と機能.....	13
メニューバー.....	13
コマンドバー.....	14
ツールボックス.....	14
ツールコントロールバー.....	15
スナップバー.....	15
カラーパレット.....	16
ステータスバー.....	16
基本操作チュートリアル.....	17
新規ドキュメントの作成.....	17
簡単な図形の作成.....	17

思い通りの選択と配置.....	19
イラストのエクスポート.....	22
PNG エクスポート.....	23
任意のファイルに保存する.....	24
おわりに.....	25

はじめに

inkscape は Adobe Illustrator に近い機能を無料で使えるオープンソースのソフトウェアです。

inkscape はパス編集をメインにベクター画像の加工や作成を行うことができます。GIMP などのラスタ画像編集ソフトを補完する形で使うこともできます。

ソフトウェアを使ったグラフィックデザインを学ぶには十分すぎる機能を備えています。

このレポートは inkscape の導入のためのインストール、設定、基本操作について説明しています。

よく使う inkscape の設定に困ったときに参考書としてお使いください。

inkscape の入手

inkscape の入手先は[こちらの公式サイト](#)です。

INKSCAPE
Draw Freely.

日本語 ログイン/登録

フォローはこちらから:

Search

INKSCAPE について ダウンロード ニュース コミュニティ 学ぶ 寄付する

Home » ダウンロード 寄付する

Inkscape は無料です。あなたの創作作業に活かしてください。

ダウンロード

公式リリースパッケージ

安定版リリース **0.48.5** は以下から入手できます:

- ソースTarball — インストール手順については README を、トラブルシューティングについては [Compiling Inkscape](#) をご覧ください。
 - .gz
 - .bz2
- OpenSUSE 12.3 [ワンクリック インストール](#)
- Ubuntu ソフトウェアセンター [ワンクリックインストール](#)
- Mac OS X
 - 10.6-10.9 — [Universal.dmg](#) (Apple X11/Xquartz 2.3.4 以降が必要です)
- Windows
 - [インストーラー形式](#)
 - [portable 版](#)
 - 7zip
 - 64-bit 版は [www.partha.com](#) から入手できます。
- [OSS-Marketplace.com](#)

またはディストリビューションのアップグレード機能を利用してください。Sourceforge Downloads では、すべてのバージョン(とその.sigファイル)をダウンロードできます。

通常版と USB メモリなどに入れて持ち運びができるポータブル版があります。

ご自身の用途に合わせてインストールして下さい。

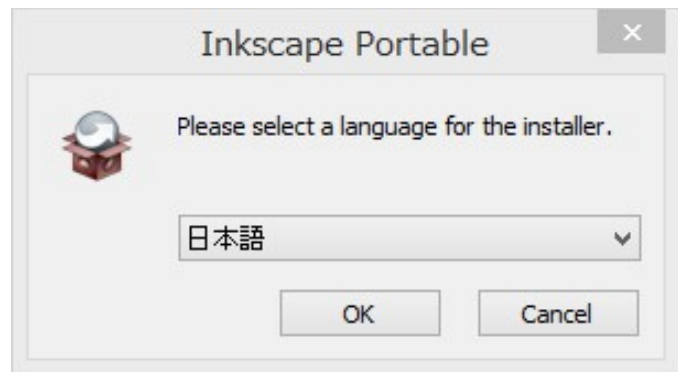
インストール

通常版とポータブル版で多少の違いがありますが殆ど同じなので、ここではポータブル版のみ紹介します。

通常版には 64bit 版と 32bit 版があります。通常版を使用する場合は、ご自身の OS がどちらかを確認してからインストールして下さい。

ポータブル版インストール手順

1. インストールしたアプリケーションを開き、言語を選択して「OK」をクリックする。



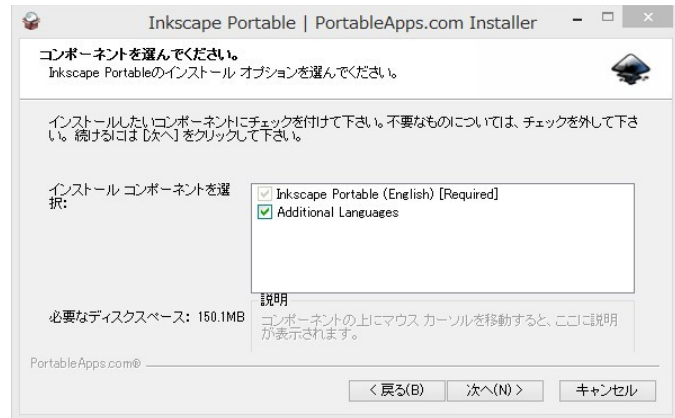
2. 「次へ」をクリック。



インストール

3.コンポーネントの選択。

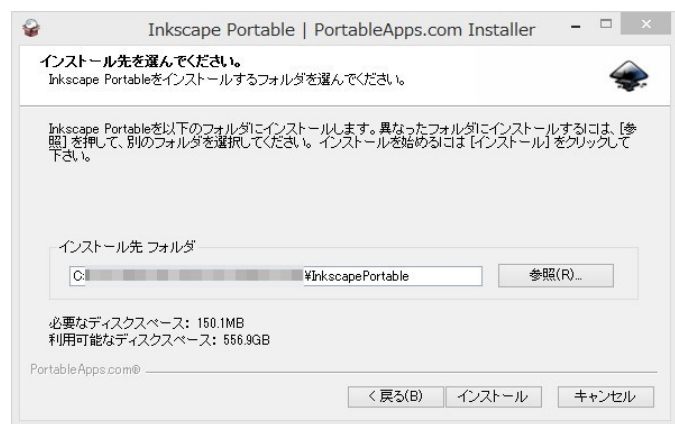
何もせずに次へをクリック。



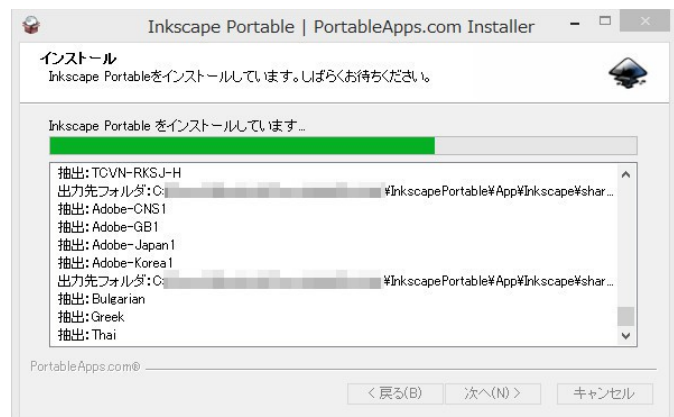
4.インストール先フォルダの 選択して「インストール」を クリック。

USBメモリなどのフォルダ
でも問題ない。

通常版はデフォルトで選択さ
れているフォルダから変更してはいけない。



5.インストールが始まる。



6.インストール完了。



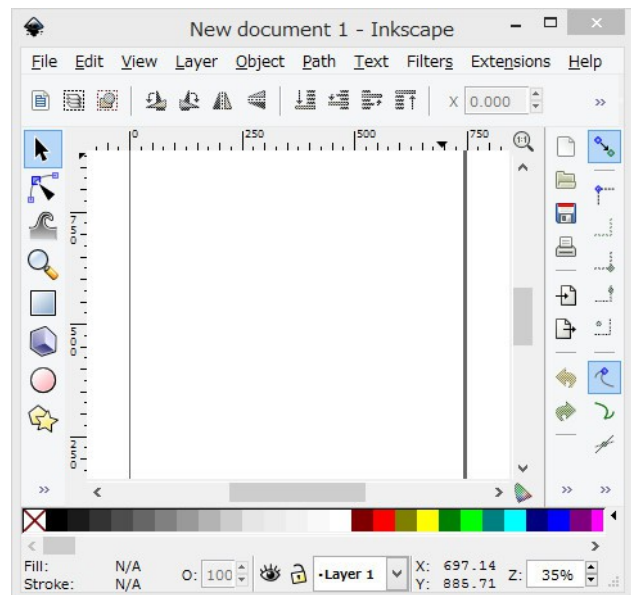
初期設定

インストールしたての inkscape の通常版はすでに日本語表記されていますが、ポータブル版は英語表記になっているので、その設定だけを変えておいたほうがいいでしょう。

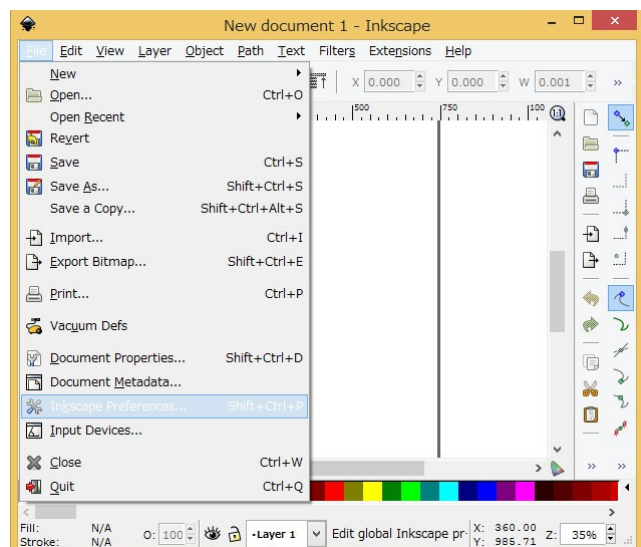
変更するには inkscape を開いて変更します。

inkscape Preference の変更

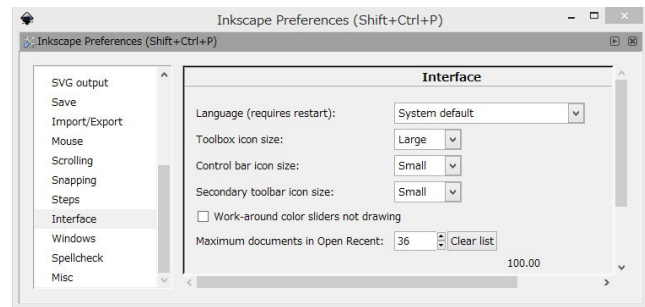
1. Inkscape を起動する。



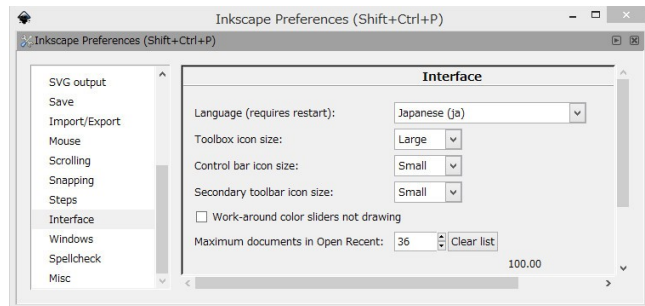
2. [File] から [inkscape Preference] を選択。



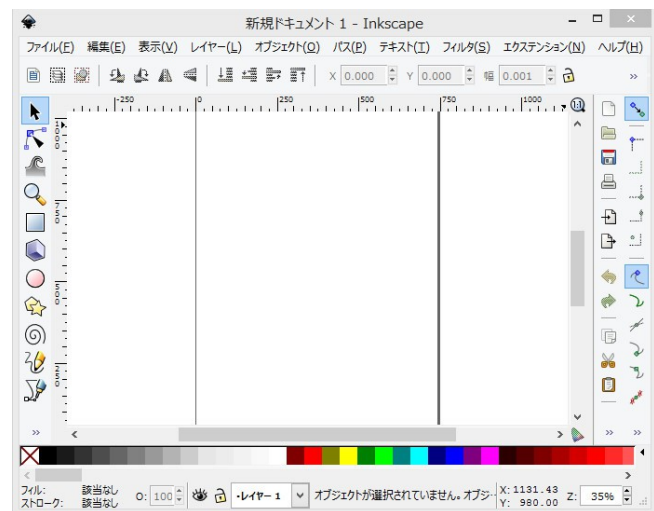
3.開いた「Inkscape Preference」の左のタブで「Interface」を選択する。



4.右側の「Language」を「System default」から「Japanese」へ変更する。



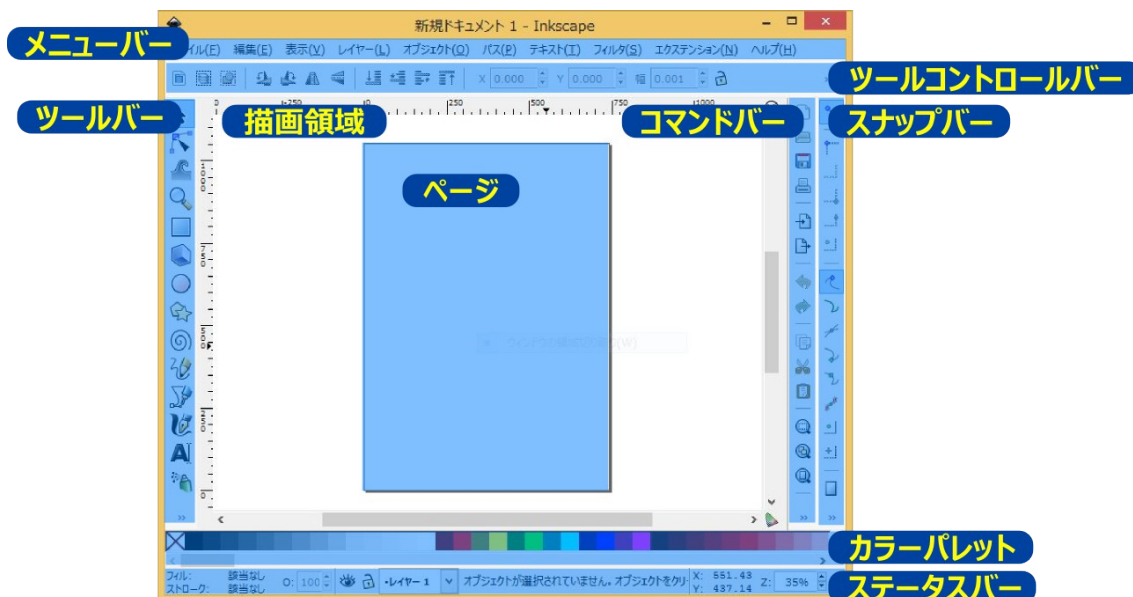
5.一度 Inkscape を終了して、再度起動すると日本語表示変更されている。



以上で設定終了です。

画面の説明と機能

ウインドウ内のそれぞれのパーツの呼び方は以下の通りです。



メニューバー

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) レイヤー(L) オブジェクト(O) パス(P) テキスト(T) フィルタ(S) エクステンション(N) ヘルプ(H)

メニューバーをクリックするとプルダウンメニューが開きます。

プルダウンメニューの右側に表示されている「Ctrl+S」などはショートカットキーです。

ショートカットキーを使うと、メニューバーから選択してクリックしたときと同じ処理が実行されます。

コマンドバー

メニューバーの中でよく使う機能をショートカットボタンでまとめたバーです。

Windows系のソフトウェアなら同じようなバーを見たことがあると思います。

それらと同じように使うことができます。



ツールボックス

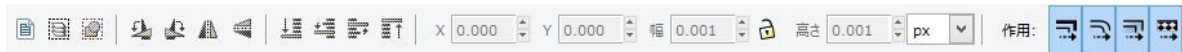
オブジェクトを選択したり、新しいシェイプを作成したりするためのツールが表示されています。

最も使うのは一番上の「選択ツール」だと思います。

ツールボックス上でダブルクリックをすると各ツールの詳細設定ダイアログボックスが開きます。



ツールコントロールバー



各ツールの詳細を設定することができます。

ツールコントロールバーは選択されているツールによって表示が変わります。

このツールコントロールバーは「選択ツール」が選ばれているときに表示されているものです。

スナップバー

スナップという、ガイドラインやオブジェクトの端に吸着する機能を制御するためのバーです。

これを使うと手早く簡単に正確な配置をすることができます。



カラーパレット

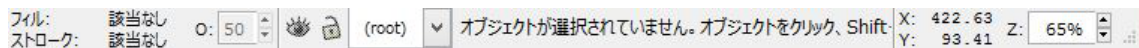


オブジェクトのフィル（輪郭線の内側）とストローク（輪郭線）の色を決めるためのショートカットです。

クリックするとフィルが塗りつぶされ、[Shift] を押しながらかlickするとストロークに色がつきます。

より細かな色の設定をする場合は [Shift+Ctrl+F] で、ダイアログボックスを開いて設定できます。

ステータスバー



ドキュメントの情報を表示するバーです。

左から、「フィル/ストロークの色」「オブジェクトの不透明度」「レイヤー」「操作のヒント」「マウスポインタの位置」を表示しています。

特に初めの頃役立つのは「操作のヒント」で、選択しているツールやオブジェクトの状態に合わせたヒントを表示してくれます。

基本操作チュートリアル

inkscape でよく使う機能を実践しながら覚えていきましょう。

新規ドキュメントの作成

Inkscape を起動して、[Shift+Ctrl+D] のショートカットキーか [ファイル→ドキュメントの設定] を押して、ドキュメント設定ダイアログを立ち上げます。


新規のドキュメントの大きさを決めます。ここでは A4 にしておきます。[カスタムサイズ] と書かれている欄に作りたイドキュメントのサイズを入力しても構いません。

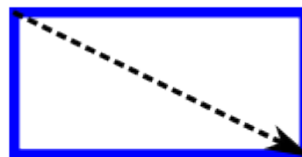
A4 を選択したらダイアログボックスを閉じます。選択した時点でドキュメントに反映されているので、そのまま閉じてください。



簡単な図形の作成

まずは図形を幾つか作ってみましょう。

ツールボックスから矩形  ツールを選択して、適当にクリックアンドドラッグで矩形を作ります。



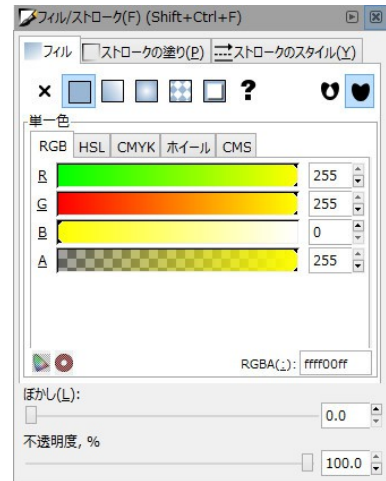
クリック&ドラッグ

次にこの矩形のフィル（内部の塗り）とストローク（輪郭線）を設定します。フィルとストロークの設定はカラーパレットだけでもできますが、[Shift +Ctrl +F] で「フィルとストローク」ダイアログを開くと詳細な設定ができます。

「フィル」は「なし」になっているので、

「単一色」を選択して、「B」を「0」に変えると、フィルが黄色で塗りつぶされます。

「HSL」「CMYK」「ホイール」「CMS」などのタブは色を選ぶ際のパレットのようなものです。現時点では、それぞれ使いやすいのを使えば問題ありません。



その他のバーをいじると、輪郭をぼかしたり、不透明度を調節することができるので、いろいろ試してみてください。

ストロークの色を設定するには「ストロークの塗り」タブをクリックします。色の指定方法はフィルの場合と同じです。好みの色に変えてください。



現在は幅が 5px で設定されている実線ですが、線種を変えることもできます。

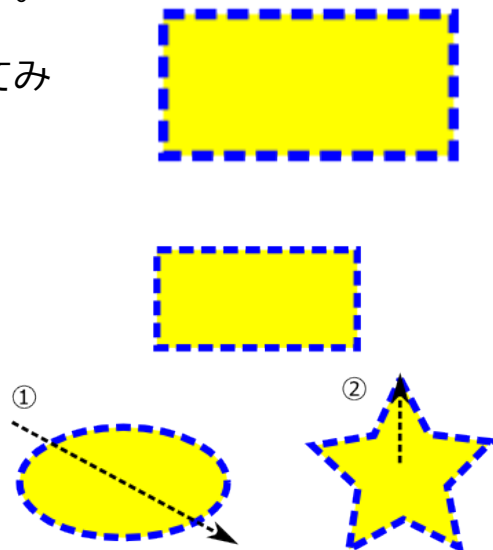
ストロークのスタイル（線の種類）を変更するには「ストロークのスタイル」タブを選択します。

「線種」をクリックして破線を選びます。

線幅を変えたり他の線種を試したりしてみてください。

次に円形ツール  と星形ツール  で図を描きます。


今描いてある矩形と同じファイルで続けて描いていきます。



クリック&ドラッグ

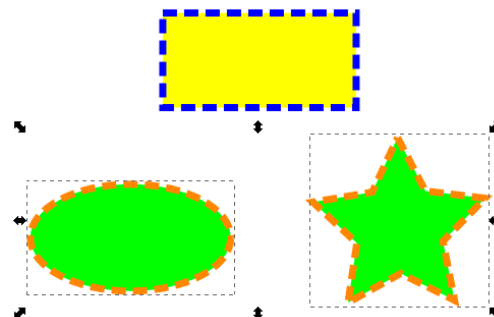
思い通りの選択と配置

新しく作ったオブジェクトのフィルとストロークを2つ同時に変えます。

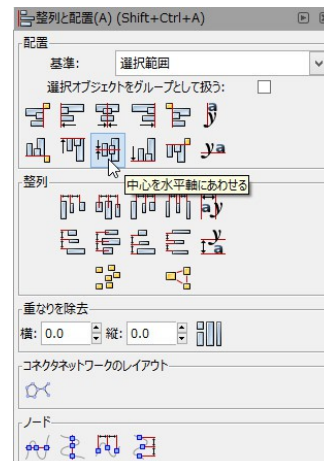
複数のオブジェクトを選択するには選択ツール  を使います。

[Shift] を押しながら、選択ツールで2つのオブジェクトを順にクリックすると複数選択をすることができます。選択状態にしてから、そのままフィル/ストロークダイアログで変更すると選択されたオブジェクトに反映されます

この2つのオブジェクトを中心に揃えて配置します。複数選択はそのまましておきます。



中心に揃えて配置するには
 [Shift +Ctrl +A] または、
 [オブジェクト] メニューから
 [整列と配置] をクリック
 してダイアログを表示します。

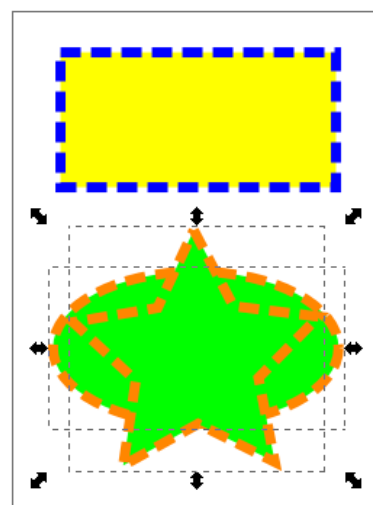


ダイアログが表示されたら、

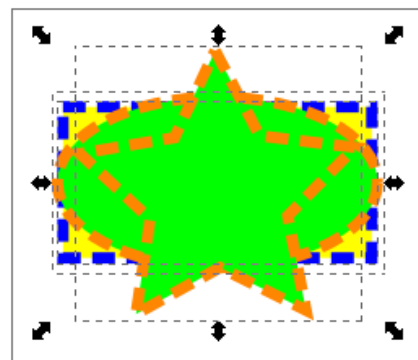
「基準」を「選択範囲」にし

て、「中心を垂直軸に合わせる」と「中心を水平軸に合わせる」をクリックします。

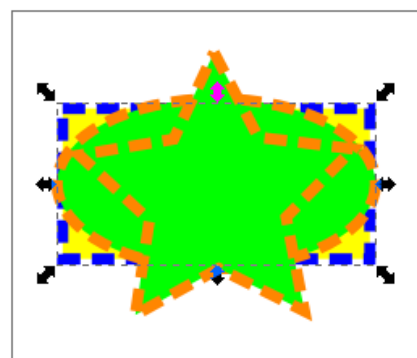
するとオブジェクトが中心に揃えて配置されます。



全てのオブジェクトを揃えて配置するには、
 [Ctrl +A] で全てのオブジェクトを選択し
 て、「整列と配置」ダイアログで揃えること
 ができます。



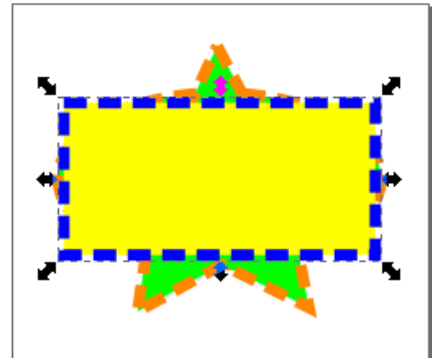
重なりあったオブジェクトの後ろに隠れている
 オブジェクトを全面に出したいときは、一
 旦別の場所をクリックして選択を解除してか
 ら、[Alt] を押しながら、クリックを数回、
 繰り返して選択します。



選択されている矩形オブジェクトが一番上から3番目に配置されているので、3回クリックすると選択できます。

この状態で、[Home] キーを押すか、

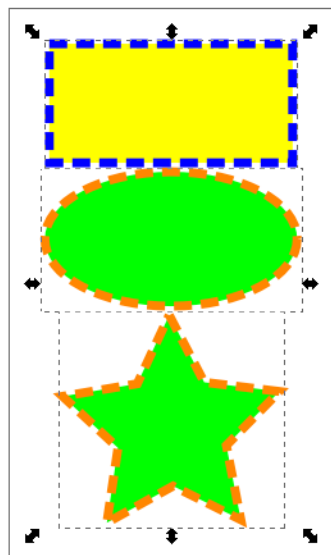
[オブジェクト] メニューから [最前面へ] をクリックすると、オブジェクトを一番上へ移動することができます。



円形オブジェクトが隠れてしまいましたが、同じようにすれば円形オブジェクトを選択して前面へ移動することができます。

重なりあったオブジェクトを重ならないようにするには「整列と配置」ダイアログを使います。

選択ツールで全てのオブジェクトを選択して、「重なりを除去」のボタンをクリックします。



イラストのエクスポート

描いたイラストを保存します。

保存するファイルの形式は一般的な PNG 形式や PDF など対応しています。

それ以外に SVG や EPS というベクター画像用のファイル形式で保存できます。

普通に保存すると SVG という編集可能なファイル形式で保存されます。

SVG はブラウザで閲覧できる他、inkscape や adobe Illustrator で編集したりできます。

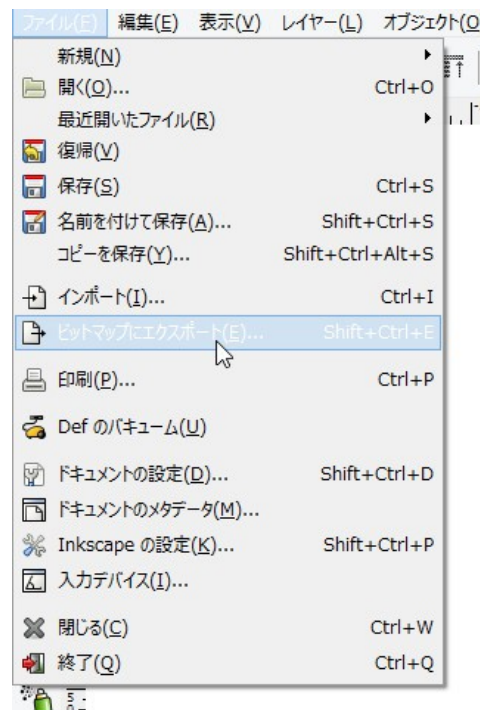
同じように EPS も編集可能なベクター画像です。

他人に配布するなら閲覧が簡単な PDF や PNG などのファイル形式がいいでしょう。

通常は PDF や PNG は編集不可なので、二次利用の防止といういみでも PDF や PNG のファイルにエクスポートして配布した方がいいです。

PNG エクスポート

イラストを PNG 画像としてエクスポートするには [ファイル] メニューから [ビットマップにエクスポート] を選択します。



ビットマップの場合は出力する範囲をある程度指定することができます。

「ページ」を選択すればページとして設定した範囲だけが画像として出力され、「描画全体」を選択すればオブジェクトがある範囲全てが画像として出力されます。

「選択範囲」を選択すれば選択

ツールで選択したオブジェクトの範囲が出力されます。

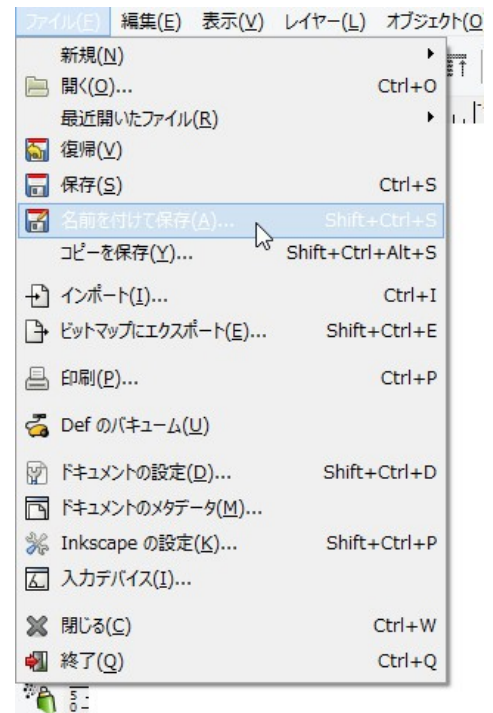


任意のファイルに保存する

〔ファイル〕 から 〔名前をつけて保存〕 を選択すると、ダイアログが表示されて、好きなファイル形式を選ぶことができます。

保存ダイアログが表示されたら、通常の保存と同じ要領で、ファイル形式を選んで保存を選択します。

名前をつけて保存の場合はページ内にある全てのオブジェクトが指定された形式のファイルに保存されます。



おわりに

本レポートは以上になります。

最後まで読んでいただきありがとうございます。

inkscape のインストールから基本操作までを理解していただけた
でしょうか？

これはまだ基本中の基本で、inkscape には他にも機能がたくさん
あります。

いろいろ試しながらオリジナルのイラストや素材を作成してみてください。
ださい。

使い込んで慣れることが inkscape を使いこなす一番の近道です。

使いこなすために少し補足すると、inkscape のヘルプにチュート
リアルが収納されています。

機械翻訳なので少し変な感じがしますが、操作を覚えるには役に立
ちます。

用意された素材を活用して練習してみてください。

私に興味がある方は、以下にリンク集を作りましたので、そちらか
らどうぞ。

ありがとうございました。

2015年6月 飯塚 将弘

おわりに

- このレポートへのご質問、ご意見、ご感想をお待ちしております。 下記フォームよりお気軽にメールにてご連絡下さい。

[メールフォーム](#)

- 運営しているブログはこちらです。

[tiptiptips](#)

- 他のレポートは下記よりダウンロードできます。

[レポートダウンロードページ](#)

おしまい